

## 令和3年度学校保健統計調査速報（青森県分） 概要版

- 1 調査の目的 学校における幼児、児童及び生徒の発育及び健康の状態を明らかにすること
- 2 調査の周期・期日 周期 昭和23年度から毎年実施  
期日 令和3年4月1日から令和4年3月31日までの間に実施された健康診断の結果に基づき調査
- 3 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う対応  
令和3年度については、令和2年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響により、例年4月1日から6月30日までの調査期日が、当該年度末まで延長となった。  
このため、本集計結果は、成長の著しい時期において測定時期を異にしたデータを集計したものであり、過去の数値と単純比較することはできない。
- 4 調査の対象 満5歳から17歳までの児童等の一部（抽出調査）  
県内の幼稚園、幼保連携型認定こども園、小学校、中学校及び高等学校全828校のうち159校が対象
- 5 調査事項 ①発育状態（身長、体重）  
②健康状態（裸眼視力、耳鼻咽喉頭疾患、むし歯（う歯）、心臓の疾病・異常の有無等）
- 6 結果の概要
  - （1）身長
    - ・男女とも全年齢で全国平均を上回っている。
    - ・男子は3年齢層（8歳、11歳、12歳）、女子は2年齢層（9歳、14歳）で全国1位。
  - （2）体重
    - ・男女とも全年齢で全国平均を上回っている。
    - ・男子は6年齢層（5歳、7歳、8歳、11歳、12歳、16歳）、女子は5年齢層（10歳、12歳、13歳、14歳、15歳）で全国1位。
  - （3）肥満傾向児の出現率
    - ・男女とも全年齢で全国平均を上回っている。
    - ・男子は2年齢層（6歳、7歳）、女子は5年齢層（13歳、14歳、15歳、16歳、17歳）で全国1位。
  - （4）主な疾病の被患率
    - ・裸眼視力1.0未満の者が、幼稚園を除いた学校区分で全国平均を上回っている。
    - ・むし歯（う歯）が、全学校区分で全国平均を上回っている。